

内閣総理大臣 安倍 晋三 様  
環境大臣 山本 公一 様  
経済産業大臣 世耕 弘成 様

2016年10月25日

地球救出アクション97、若狭連帯行動ネットワーク、原発の危険性を考える宝塚の会  
奈良脱原発ネットワーク、ヒバク反対キャンペーン、科学技術問題研究会、原子力資料情報室

## パリ協定即時批准、原発ゼロ・再生可能エネルギー大幅導入 温暖化防止マラケシュ会議に向けた質問書

1 パリ協定はこの10月初めに発効条件(55カ国、排出量の55%以上の批准)を越え、11月4日発効が決まりました。11月のマラケシュ温暖化防止条約締約国会議(COP22)はパリ協定締約国会議を中心とするものとなり、パリ協定の掲げる気温上昇2°C未満(努力目標1.5°C未満達成めざし世界の温暖化防止対策は一気に進みます。批准していない国は締約国会議に正式参加できません。

政府は今年中の批准を考えていなかったために、あわてて国会提出を検討中ということです。一方で、政府には、「国内対策を何も変えないで批准できる」という考えもあるようです。

私たちはパリ協定を即時批准し、CO2排出を大幅に減らす対策をすみやかに決め、着手すべきと考えていますが、いかがですか。経済産業省、環境省は代表団を送るマラケシュ会議にどのように対処する考えですか。外務省に任せておくべきことではありませんか。

### 2 最近の政府の原発優遇と電力自由化に関して

(1) 政府は、2013年閣議決定時の福島事故除染費2.5兆円を超える除染、とりわけ帰還困難地域の除染を公共事業で国家負担とする来年度予算案を検討しています。これは事故を起こさせないための事業者の責任という法の枠組みを破るものです。あくまで東電の責任で除染費の全額を賠償させるべきではありませんか。それができない場合には東電を、破産処理したうえで国が管理すべきではありませんか。

(2) 福島原発事故被害に対して東電が行うべき福島第1原発の廃炉・汚染水対策費用を電気の託送料金へ上乗せするなどの検討を行っています。同時に、現在は9電力の原発コストとして電気料金に算入されている損害賠償費の一部(一般負担金)や日本原電の原発を含めた廃炉未積立金を託送料金に移して回収しようとしています。

これは、原発を使う事業者を不当に優遇し、原発再稼働へと誘導することで事故の恐れを高めるばかりか、原発の電気を使わない消費者に原発の費用負担を押し付けるもので、電力自由化の理念にそぐわないではありませんか。

(3) 政府は、原子力損害賠償制度を今の無限責任制度から有限責任制度へ変更して、今後の原発事故に関わる事業者の費用負担に上限を設けることを検討していますが、これは事業者には原発の運転を安易に行わせ

重大事故に導くものではありませんか。

(4)ドイツやイタリア、その他の国のように脱原発を選択し、原発なしに電気を安定的に供給するために送配電網の中立的運用のための公的管理の強化・公有化(東電管内の送電網は、現在事実上国有化されている東電の送配電事業を所有分離すれば今すぐにも国有化・公有化できる)を行ない、国による大規模投資で日本全体をつなぐ連携線、大規模送電網の整備を行うことが政府のとるべき政策ではありませんか。また、廃炉になっていない全原発の再稼働を前提とした太陽光発電や風力発電の「接続可能量」を撤廃し、原発用の幹線送電網を再生可能エネルギーに開放することで、現在進んでいる再生可能エネルギー利用や小規模発電の開発、省エネを支援し、優先しなければならないではありませんか。

(5)我が国と世界の市民の脱原発、温暖化防止への強い思いに応え、日本が放射能汚染を二度と起こさず、エネルギー大転換と温暖化防止の先頭を進むことをマラケシュ会議で宣言すべきではありませんか。

3 再生可能エネルギーの大幅導入など CO2 削減に関して、

(1)経済産業省は石炭火力の建設を認めています。環境省もそれを容認するように見えます。しかし、世界が一丸となって CO2 排出をゼロに近づけようと努力している現在、日本のような先進国は石炭火力をゼロに近づけることをマラケシュ会議で約束するべきではありませんか。また、途上国への支援は長期にわたって CO2 を大量に排出する石炭火力ではなく、再生可能エネルギーで行うべきではありませんか。

(2)日本は再生可能エネルギーの豊富な地域と言われています。また、科学技術力、資金力ともに世界の先端国の一つです。炭素の価格付けによる省エネの推進、電源の再生可能エネルギー40%以上の 2030 年までの達成をマラケシュ会議で宣言し、世界の温暖化防止に貢献すべきではありませんか。

(3)今世紀半ばよりも早い再生可能エネルギー100%を目指して、科学技術の革新・社会全体の脱炭素化に進むべきではありませんか。

連絡先:地球救出アクション 97 稲岡美奈子 (580-0003)大阪府松原市一津屋 4-9-6 TEL072-336-7201